

◆厚生労働省の研究班が有用性について厳しい評価をした主な項目◆

一般的な問診	明確な証拠はない
視力検査	勧めるだけの証拠はない
聴力検査	勧めるだけの証拠はない
身体診察	明確な証拠はない
聴診	明確な証拠はない
腹部診察	ほとんど証拠はない
心電図測定	虚血性心疾患の発見には無意味
胸部X線	肺がん発見に有効との証拠なし
コレステロール検査	コレステロール低下には役立つが心筋梗塞予防に有効との証拠なし
肝機能検査 (GOT,GPT, γ GTP)	実施の意識を再検討すべき
尿検査	糖尿病発見には不適切、腎不全などを防ぐ証拠はない
血球数など	有効性を示唆する十分な証拠はない
C型肝炎検診	判定保留
B型肝炎検診	判定保留

(毎日新聞 2005.8.14 など)